

歯科材料 01 歯科用金属
管理医療機器 歯科鑄造用コバルト・クロム合金 70788000

アイクローム

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【不具合・有害事象】

掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

【形状・構造及び原理等】

成分・分量：

成分	分量
コバルト	57.8%
クロム	31.6%
モリブデン	5.6%
その他*	5.0%

* 鉄、フェロシリコン、炭化クロム、カルシウムシリコン、マンガン

【使用目的、効能又は効果】

主として金属床（全部床、部分床）、クラスプ、バーに用いる。

【品目仕様】

該当規格：JIS T 6115「歯科鑄造用コバルト・クロム合金」

物理的性質

液相点	1370℃
固相点	1325℃
引張強さ	700MPa
耐力	645MPa
伸び	3.5%
ビッカース硬さ	325HV
密度	8.2g/cm ³

【操作方法又は使用方法等】

(1) ワックスアップ・埋没・焼却

- ①ワックスアップは通法によって行い、直径 3.0～4.0mm のスプルー線を使用してください。細かい場合、鑄込み不足や鑄巣発生の原因となります。
- ②埋没材は、リン酸塩系埋没材を使用してください。
- ③焼却は、埋没材の取扱説明書等に従って焼却してください。

(2) 溶解鑄造

溶解は、高周波加熱、アルゴン-アーク加熱、電気抵抗加熱、プロパンガス-酸素炎加熱等を使用してください。プロパンガス-酸素炎による溶解の際、長時間加熱しますと合金の酸化が進み、脆弱な鑄造体になりますので、すばやく作業してください。高周波加熱による溶解の場合、金属が一塊になり、表面の酸化膜が割れてそれらが完全に散って一呼吸の後、鑄造してください。

鑄型温度は 900℃-950℃で、鑄込み温度は液相点より約 100℃高くしてください。

るつぼは、セラミックるつぼを使用してください。炭素るつぼは合金を脆くするので使用しないでください。他の合金用るつぼと併用しないでください。

(2) 研磨

サンドブラスト処理後、通法によって研磨してください。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ってください。
- (2) ろう付けには、歯科用銀ろう又はコバルト・クロム合金用ろうをご使用ください。

【使用上の注意】

(1) 使用注意

- ①本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- ②本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ③他の合金と混溶しないこと。
- ④本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑤本合金を再使用した場合や、本合金以外の合金が混入した場合には、物理的性質が低下することがあります。
- ⑥本合金は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ⑦患者とのインフォームドコンセントの原則に基づいた治療をお勧めします。

(2) 重要な基本的注意

- ①本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【貯蔵・保管方法及び使用期限等】

【貯蔵・保管方法】

・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【包装】

質量：500 g/包、1000 g/包、5000 g/包

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元・製造元

株式会社アイディエス

住所：〒533-0031
大阪府大阪市東淀川区西淡路 6-1-38
電話番号：06-6325-3106
FAX 番号：06-6325-1010

【問い合わせ先】

本社

住所：〒113-0033
東京都文京区本郷 3-5-4 朝日中山ビル 7F
電話番号：03-5840-9877
FAX 番号：03-5840-9866

大阪営業所

住所：〒533-0031
大阪府大阪市東淀川区西淡路 6-1-38
電話番号：06-6325-3106
FAX 番号：06-6325-1010